

## ◆ 2018 年度研究部会発表大会の開催と報告者の募集

大会実行委員長 佐脇英志 (亜細亜大学特任教授) / 企画委員長 小門裕幸 (本学会理事)

下記の要領で研究部会発表大会を開催します。奮ってご参加ください。

### 記

1、日時 2018 年 12 月 15 日 (土曜日) 13:00~17:20

2、会場

亜細亜大学 5 号館 511 号室及び 526 号教室 (東京都武蔵野市境 5-24-10)

3、特別企画 13:00~14:40

「キャッシュレス社会の到来とナレッジ・マネジメント一周回遅れの日本社会を考える」

① 基調講演: LINE Pay 株式会社 渡辺 宏一郎 事業開発室長

「ようやく動きだしたキャッシュレス化・キャッシュレス化で何が起ころのか  
—キャッシュレス社会の現状と展望—」

② パネル: 「キャッシュレス社会の到来とナレッジ・マネジメント  
一周回遅れの日本社会を考える」

司会 小門裕幸 (当学会 理事)

プレゼン: 本学会副理事長 山崎秀夫氏「ナレッジ・マネジメントとキャッシュレス社会」

パネリスト: 渡辺 宏一郎氏 小石 裕介氏 (株) Beat Communication (コンサルティング  
事業部)、山崎秀夫氏 (本学会副理事長)

4、自由論題発表会

第一会場および第二会場で実施(合計 8 発表の予定)

1500~1530: 発表 1、1535~1605: 発表 2

1610~1640: 発表 3 1645~1715: 発表 4

(1720 閉会)

なお、懇親会を 18 時 (予定) を行います (於: アジアプラザ)。

5、第 2018 年研究発表大会 自由論題報告応募要領

①. 応募資格

日本ナレッジ・マネジメント学会会員であること。

②. 報告内容

当学会が掲げる目的・研究領域に沿ったテーマで未発表であることを原則とします。

③. 報告時間 報告時間 20 分、コメント・質疑 10 分

④. 応募方法

応募者は、「2018 年度研究発表大会自由論題の報告応募書式」に記入し、電子メール添付に

て次のアドレスに提出してください。またメールの件名は「2018年度研究発表大会の自由論題応募」としてください。

小門裕幸(理事) 準備委員 [htn@alles.or.jp](mailto:htn@alles.or.jp)

⑤. 応募締切

2018年10月25日(木) 必着(厳守)

⑥. 応募の仕方

次の応募書式に従い、各項目を記入して電子メールにてお送りください。

i 発表者

氏 名 (カタカナ)

所 属

役職・課程(院生の場合)、指導教員名(院生の場合)

連絡先住所 〒 電話番号と E-mail アドレス

ii 発表タイトル

iii 発表要旨(和文800字程度)

iv 推薦希望コメンテータ氏名(3名まで可能です)

(所属先、e-mail アドレス)

6. 報告者の決定

プログラム委員会において審査し、審査結果は2018年10月31日(月)までに応募者宛てに通知します。

7. 予定原稿の提出

報告者として決定された方は、2018年11月14日(土)まで(厳守)に報告用のパワーポイントのファイル(.pptあるいは.pptx形式)を電子メールで提出していただきます(発表もパワーポイントで行います)。提出されたファイルは学会でPDFに変換して、HPの会員専用のページで公開することを原則とします。

【予定原稿提出先：二か所同時に発送ください】

小門裕幸(法政大学) 準備委員 [htn@alles.or.jp](mailto:htn@alles.or.jp)

佐脇英志(亜細亜大学) 準備委員 [dr.sawaki@gmail.com](mailto:dr.sawaki@gmail.com)

8. 当日のコピー持参のお願い

研究大会当日、発表資料をプリントアウトしたコピーを40部持参してください。

以上